

羽田空港航空機衝突事故対策関係予算(概要)

中間取りまとめにおける具体的な対策	R6補正予算額	R7予算額	R7補正予算額	R8予算額
2. 滑走路誤進入に係る注意喚起システムの強化 (1) 管制官に対する注意喚起システム(滑走路占有監視支援機能)のアラート機能を強化	約14.5億円	—	—	—
(2) 管制指示と独立して機能する滑走路状態表示灯(RWSL: Runway Status Lights)を主要空港の対象滑走路に導入	約3.3億円	約11.8億円	約4.3億円	約26.2億円
(3) 滑走路等走行車両に対して位置情報等送信機の装備を義務化	約6.3億円	—	—	—
3. 管制業務の実施体制の強化 (2) 管制官の疲労を業務の困難性や複雑性に応じて把握・管理する運用を導入	—	約4.0億円	—	約4.0億円
5. 技術革新の推進 管制側・機体側におけるデジタル技術等の更なる活用に向けた調査・研究	—	約3.3億円	—	約2.7億円